人口戦略の推進を断行し持続可能な未来を拓く行動宣言

人口減少問題を克服し、次の世代に持続可能で夢や希望を描くことができる未来を拓くためには、地方自治体だけでなく、企業や地域社会、教育機関をはじめとする様々な主体による連帯した取組が必要不可欠であり、特に若者や女性が参加する取組を積極的に推進することが重要である。

昨年 11 月には高市早苗内閣総理大臣を本部長とする「人口戦略本部」が内閣に設置され、「我が国最大の問題は人口減少」という認識のもと、「人口減少対策を総合的に推進する」方針が示された。

今後は国と地方とが率直にコミュニケーションをとりながら、一致協力して対策を分析・研究し、実効性ある施策を実行に移していくとともに、さらなる社会の気運醸成に向けて、全国知事会としても、若者世代を含む幅広いステークホルダーが参画する民間組織「未来を選択する会議」へ積極的に参画をしていくことが重要となる。併せて、経済団体や労働団体をはじめとした各界各層と連携して国民運動を展開する必要がある。

我々知事は、鳥取に集い、下記のとおり人口戦略を推進し、都市部・地方部とが支え合い、ともに人口減少問題を克服し持続可能な未来を拓き発展していくため、この国の構造変革に向け一致結束して時代を変えていく決意で行動を起こすことをここに宣言する。

記

1　全国各地への新たな人の流れを生み出し、若者や女性にも選ばれ、地方からの人口流出の緩和につなげる社会減対策、地域間格差のないナショナルスタンダードとしての子ども・子育て支援等による自然減対策、人口減少下でも住み続けられる豊かで持続可能な地域づくりに向け、人口戦略を実効あるものとするため、社会・自然増減を含め客観的なデータに基づき分析・検証を行い、実情を踏まえた効果的な対策を講じるための「人口戦略推進チーム」を設ける。

2　その際、若者や女性の意見を丁寧に聞き取り、または施策の立案・実施に直接参加する機会や手法を積極的に取り入れ、男女を問わず若者が未来に希望を持てる気運醸成や環境整備に取り組む。

３　人口戦略を強力かつ総合的に推進するため、国と地方との間で十分なコミュニケーションを図り、我々地方の実情や現場の声に基づき国の人口減少対策を構築し推進するよう国に強く求める。

また、人口減少地域における持続可能な生活基盤に資するため、「人口減少地域特区」の創設など、規制緩和等の特例や地方が地域の実情に即した創意工夫ある取組を自由に展開できるよう、地方への裁量権の拡大などの検討を国に求めていく。

併せて、民間組織「未来を選択する会議」や一般社団法人日本経済団体連合会をはじめ各界各層と連帯して、地方版シンポジウム開催への連携・協力や分かりやすい情報発信等を行い、若者や女性をはじめ、年齢や性別にかかわらず国民が幅広く参加する形で、人口減少対策を後押しする社会全体の構造や意識の改革を進める国民運動を発展させていく。

４　これらの活動を通じ、多面的・複合的な要因からなる人口問題に対して、各分野にわたる政策を連携させ、共通目標の実現を目指す「政策リンケージ」を構築・実行し、国と地方、また国民・各界・行政の強力なプラットフォームの構築を図り人口減少により直面する困難を克服していく決意である。

令和８年７月１６日

全国知事会

人口戦略対策本部「人口戦略推進チーム」

１　趣　旨

全国各地への新たな人の流れを生み出し、若者や女性にも選ばれ、地方からの人口流出の緩和につなげる社会減対策、地域間格差のないナショナルスタンダードとしての子ども・子育て支援等による自然減対策、人口減少下でも住み続けられる豊かで持続可能な地域づくりに向け、人口戦略を実効あるものとするため、社会・自然増減を含め客観的なデータに基づき分析・検証を行い、実情を踏まえた効果的な対策を講じるための「人口戦略推進チーム」を設ける。

２　構成員

全国知事会人口戦略対策本部内に「人口戦略推進チーム」を設置し、チーム構成員は人口戦略対策本部の役員府県（本部長、副本部長）で構成する。

３　当面の具体的な活動案

・「政府の統轄のもと社会減・自然減などの解決に向けて専門家や実務者も交え分析・検証をする場」の設置について引き続き国に求めていく。また、「分析・検証をする場」では、国と地方が連携しながら「車の両輪」として必要な対策を検討する。

・情勢に応じて要請活動を行う際に、提言素案をチームで作成する。

・人口減少対策として効果的な施策を全国的に推進するため、「具体的・客観的なデータに基づく施策立案事例や成果が発現した先進施策」を各都道府県から募り、全国へフィードバックする。